

肥後の山岳信仰

# 阿蘇山と池辺寺

～龍伝説の残る山岳寺院～

平成30年 7月17日(火)～9月1日(土)



池辺寺縁起絵巻(部分)  
(池辺寺跡財宝管理委員会所蔵 熊本県立美術館寄託)

阿蘇山上十一面観音立像  
(西蔵殿所蔵 熊本県立美術館寄託)

## 肥後の里山ギャラリー

〒860-0017 熊本市中央区練兵町1番地(肥後銀行本店1階)

電話:096-326-7800 FAX:096-326-7755

開館時間/9:30～16:30 観覧料/無料

休館日/日曜・祝日 ※8月26日(日)は開館

<http://www.mizutomidori.jp/gallery/>

主催:株式会社肥後銀行 公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金



ギャラリートーク

7月28日(土)

8月18日(土)

いずれも 13:30～



古から美しい山には神霊が宿るとされ、山中には神社や寺院が建立されて人々の信仰を集めてきました。熊本にも阿蘇山をはじめ各地に霊山といわれる山々があり、かつては寺院が営まれ山林修業が行われていました。

今回は、肥後熊本の代表的な山岳寺院で、ともに龍にまつわる伝説をもつ二つの寺院、現在西巖殿寺として残る「阿蘇山」と熊本市西部池上にあった「池辺寺」をとりあげます。

阿蘇山の系譜を継ぎ信仰と寺宝を今に守り伝えている西巖殿寺と、地域で池辺寺の財宝と伝承を守り伝えている池辺寺跡財宝委員会の御協力で両寺の寺宝を展示。肥後を代表する二つの山岳寺院の歴史と信仰を紹介します。

健磐龍命が十一面観音としてまします山岳寺院

# 阿蘇山



阿蘇山三十六坊絵図★



短刀 月山 (阿蘇神社所蔵)



加藤清正判物★



笈仏★



乙護法像



阿蘇大峯記録

短刀月山以外は、いずれも西巖殿寺所蔵  
★は、熊本大学附属図書館寄託

奈良時代創建と伝える伝説に彩られた山岳寺院

# 池辺寺



浮木観音像



五鈷鈴☆ 独鈷杵☆



池辺寺縁起絵巻 (部分)☆



龍のうろこ☆



金子観音像☆

いずれも池辺寺跡財宝管理委員会所蔵  
☆は、熊本県立美術館寄託